[法第十五条の二の三、法第十五条の二の四]

作成日：平成 26年 11月 30日

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿[安定型](平成 25 年 11 月度)

対象期間：平成 25年 11月 1日 ～ 平成 25年 11月 30日

1-1_維持管理記録簿（安定型）

埋め立てた産業廃棄物の種類及び数量 [規十二条の七の二 七イ、規十二条の七の五 六イ]

種類	受入 − リサイクル = 数量(単位) 埋立
廃プラスチック類	134.8 − 107 = 27.4 (t /月)
金属くず	163.8 − 163.8 = 0 (t /月)
ゴムくず	(/月)
ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず	40.9 − 14.6 = 26.3 (t /月)
がれき類	46.2 − 0 = 46.2 (t /月)

残余容量（年度末時点）[規十二条の七の二 七ハ、規十二条の七の五 六ハ]

測定年月日	平成 25年 3月 16日
測定結果	52,656 m³

展開検査の実施状況 [規十二条の七の二 七ニ、規十二条の七の五 六ニ]

実施回数	受け入れ全てに実施 回
安定型産業廃棄物以外の廃棄物の付着又は混入が認められた年月日	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日

浸透水のBOD又はCOD検査の実施状況と措置(月1回) [規十二条の七の二 七ホ及びヘ、規十二条の七の五 六ホ及びヘ]

採取場所	別紙	
採取年月日	平成 25 年 11月 30日	
検査結果が得られた日	平成 25 年 12月 10日	
BOD※1	0.9 mg/ℓ	基準値 60 mg/ℓ以下
COD※1	mg/ℓ	基準値 mg/ℓ以下
異状の有無	有 ・ 無	
必要な措置を講じた年月日とその内容※2	浸透水の浮遊物質(SS)の数値が基準値60mg/ℓを上回り78mg/ℓ。再検査中で原因として採水時に土砂・砂ぼこりが混入してしまったため	

水質検査の実施状況と措置(年1回) [規十二条の七の二 七ホ及びヘ、規十二条の七の五 六ホ及びヘ]

	地下水		浸透水
採取場所			
採取年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
検査項目			
検査結果			
異状の有無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容※2			

施設の点検（定期的）[規十二条の七の二 七ロ、規十二条の七の五 六ロ]

	擁壁等		
	擁壁	えん堤	その他 ( )
点検年月日	平成 25年 11月 22日	平成 25年 11月 22日	平成 年 月 日
異状の有無	有 ・ (無)	有 ・ (無)	有 ・ 無
必要な措置を講じた年月日とその内容※2	平成 年 月 日	平成 年 月 日	平成 年 月 日

※1 いずれかを記載すること。 ※2 異状が認められた場合のみ記入すること。

別紙1

株式会社恵那興業　安定型最終処分場
平面図

SCALE=1:500

浸透水採取場所

地下水採取場所

展開検査の場所：

株式会社恵那興業 リサイクルセンター
長野県下伊那郡阿智村伍和3954他

橋本宅　地下水採取場所

九山

最終処分場

計量証明書

第 20131163 (1/1)
平成25年12月10日

(株) 恵那興業 様

〒 395-0051
長野県飯田市高羽町6丁目2番地2
一般財団法人 中部公衆医学検査研究所
理事長 横山
TEL(0265)24-1509 FAX(0265)24-2330
計量証明登録番号 長野県 環境27号
環境計量士 久志本甘恰
検査担当者 木下雅美, 小平富士子

平成25年11月30日付ご依頼の検査結果が判明しましたのでご通知いたします。

採水月日	平成25年11月30日	(前日)	(当日)
採水場所	恵那興業 最終処分場浸透水		
採水地点			
採水者	ご依頼者	(所属)	
種別		(気温) ℃	(水温) ℃

	検査項目	検査方法	結果	
1	水素イオン濃度 (PH)	JIS K 0102 12.1	7.1(18.6℃)	
2	生物化学的酸素要求量 (BOD)	JIS K 0102 21 32.3	0.9	mg/l
3	浮遊物質量 (SS)	昭和46年環境庁告示第59号付表8 (再検査中)	78	mg/l
4	全窒素 (T−N)	JIS K 0102 45.4	0.90	mg/l
5	電気伝導率	JIS K 0102.13	5.6	mS/m
	以下余白			